

第3回 港区在宅緩和ケア・ホスピスケア研修会

主催：港区みなと保健所 事業開催受託先：(株)日本在宅ケア教育研究所

共催：港区在宅緩和ケア支援推進協議会内訪問看護ステーション部会

地域で支える緩和 ホスピスケア

がん患者のリンパマッサージ基礎編



©2007 TOSHIBA CORPORATION



講師 木村伸子先生

公立大学法人 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 基礎看護学助教

NPO 日本医療リンパドレナージ協会認定 CDP（複合的理学療法）中級修了セラピスト

研修日程：平成24年2月18日（土）、3月31日（土） 開場 8:50～

会場：2月18日：東京済生会中央病院内 **新棟7階 第1会議室**（受付会議室前）

3月31日：みなと保健所 **8階 大会議室**

研修の目的とプログラム

1. 研修のねらい

本講座では、「効果的で安全なリンパマッサージの手技と理論」の習得が目標です。

- 1) リンパ浮腫について理解する
- 2) リンパ浮腫に伴う患者の苦痛を理解する
- 3) 緩和・増悪予防のための手立てについて、その機序を理解する
- 4) 主に2次性リンパ浮腫を対象に、基本的な手技の方法を知る
- 5) 患者に必要なケアが考えられ、効果的な関わりがもてるように演習

2. プログラム

日時	講義	実技
2月18日(土) 9:00-12:00	1. 基本的知識の整理 1) 「浮腫」について 2) 「リンパ浮腫」とは リンパ系の解剖生理 リンパ浮腫の病態、病気分類 診断、症状、合併症など	ドレナージ (MLD) の実際 ・基本手技の練習 ・事例に応じた施術の体験 (2人1組)
13:00-16:00	2. 複合的理学療法について ・基本的な考え方、適応と禁忌 ・看護・アセスメントの視点 ・2次性リンパ浮腫への適用の実際など	
3月31日(土) 9:00-12:00	1. 前回の復習 基本知識の復習、ドレナージ手技の復習	1. ドレナージ手技の復習 (2人1組)
13:00-16:00	2. 圧迫療法について 圧迫療法の目的、種類、適応と禁忌など 3. 終末期のケアについて ケアの考え方、手技の応用など	2. 弾性包帯による圧迫療法 の実際 (6~7人1G) ・下肢の包帯法の演習 3. 終末期のケアの実際

3. 参加者の準備・注意点

1) 個人(各自)が使用するために用意するもの :

①バスタオル 1-2枚

②実技の際には薄着で演習します。あらかじめ事前に準備をしておいて下さい。

⇒腋窩や鼠径、側胸部や側腹部に直接触れ、触診・リンパマッサージ等の演習を実施します。

注：薄地のノースリーブ、短パンは事前に着用し参加の事。パンティストッキング、トレーニングウェアは羽織るだけにして下さい。

③横になれる準備 (個人用スポーツカーペット、大タオルなど：会議室はコンクリート上に薄いカーペット張りの床です。靴着用会議室です。)

2) 日本在宅ケア教育研究所で用意する備品

①パワーポイント、②プロジェクター、③圧迫包帯各種類・綿花・テープ等5セット、④スクリーン、⑤資料・写真等